久世地域振興計画

観光地域づくりに向けて 〜あなたに会いたいまちづくり〜

令和3年3月 総合政策部交流定住推進課

久世地域振興計画 ~あなたに会いたいまちづくり~

計画の目的 蒜山との連携による滞在型、周遊型の全市的な観光振興にむけて、久世地区の観光地域づくりにおける実施ビジョンを示す。

1章 久世地域の概要

・地勢・人口・集落配置・コミュニティ・都市機能・観光資源ほか

2章 関連計画

- ・真庭市総合計画 ・真庭市観光戦略(アクションプラン)
- ・まち・ひと・しごと総合戦略 ・真庭市都市計画マスタープラン ほか

3章 久世地域の現状と課題

- ・優位点:交通のクロス地点、比較的コンパクトな管内、誰でも受け入れる市民性、 都市機能が充実(商店・文化スポーツ施設・官公庁)
- ・課題点:周辺地域における人口減少、中心部の空洞化
- ・観光振興における地域連携のキーワード:
 - ①旭川(桜、川上・川中・川下サプライチェーン、高瀬舟、サイクリングロード)
 - ②出雲街道・大山道(クロスロード、十国峠)
 - ③人のつながり(まにワッショイ、まにわ発酵's)

4章 目指す方向性

- ①川の流れと道でつながる旅づくり(資源に気付く):清流旭川、古道にまつわる自然 景観・史跡・交通などの資源に気づき、観光資源に活用する。
- ②暮らしに息づくものづくりや体験(暮らしを見直す):伝統的な商工業・農業・祭りなどの資源を見直し、人の暮らしを感じることができる体験プログラムをつくる。
- ③人を育む「まち」づくり(まちの価値を上げる): 「人」を潜在的に育てていく気概・誇りを持つ人を創り、「観光地域づくりの人材(人に会いに来るまちづくり)」につなげる。
- 5章 取り組み 久世振興計画アクションプランのとおり(2ページ目)

6章 成果·効果

- ・観光戦略の「真庭市のあるべき姿、ありたい姿」により近づく。(以下部分が重点)
 - ①人(活きるまち:住民が活躍し楽しむ、若者:帰ってこれる、牛涯現役)
 - ②自然(豊かな自然・文化、地域資源との共生)
 - ③誇り(暮らし、伝承、多様性、市民が真庭を紹介できる)
 - ④風通しのよさ(地域間連携、情報共有、世代間、人と人とのつながり)
 - ⑤安心・安全(暮らしやすい:交通・高齢者・子ども、コミュニティカ、地産地消)
- ・蒜山⇔晴海を契機とした地域間連携・観光局との連携が深まる。
 - ①川・道を介する交流を通じての連携、蒜山ミユージアムでの久世の「人」紹介
 - ②観光局と連携したモニタープログラムの発掘

久世地域振興計画 アクションプラン

~あなたに会いたいまちづくり~

[蒜山との連携による滞在型、周遊型の全市的な観光振興にむけて]

①川の流れと道でつながる旅づくり(資源に気付く)

清流旭川、古道にまつわる自然景観・史跡・交通などの資源に気づき、観光資源に活用する

AMINIST DEICO PROGRAMMENTO CONTINUE DE LA CONTINUE			
大項目	中項目	事業概要	
川の流れとともに	桜を愛でよう	蒜山を源流に瀬戸内海に流れる「旭川」。かつて物資の集積、流通の拠点として、久世のまちの繁栄に大きな役割を果たしました。 その川からの目線に立てるような体験や学びの場づくりを行います。 ・久世トンネル桜ほか地域内の桜を巡る体験 ・旭川に関する歴史や産業・交流の学びや体験 ・真庭の森林に関心を持てる活動 など	
	高瀬舟のロマンを感じよう		
	木のぬくもりを感じよう		
道でつながる	昔の道の懐かしきかな	古くは出雲街道と大山道が、現在では自動車道がクロスする交通の要衝である久世。当時の風景を描きながら古道を歩いたり、自転車で走ったりして、まちの輪郭を広げていきます。 ・まち・名所などの学びと体験・りんくるラインの活用など	
	サイクリングロードを走ろう		

②暮らしに息づくものづくりや体験(暮らしを見直す)

伝統的な商工業・農業・祭りなどの資源を見直し、人の暮らしを感じることができる体験プログラムをつくる

大項目	中項目	事業概要	
昔からつくってきたもの	和紙に親しもう	まちを外れると田園風景が広がり、川を遡ると山村の風景に出会えます。そこには悠久の時を超えて守り伝えられてきた緑豊かな自然と、そこで暮らす人々によって育まれてきた伝統が毎日の暮らしの中に息づいています。農山村の暮らしを感じることのできる古民家、ミツマタを原料とする手漉きの「樫西和紙」や、その和紙を活用した「毎来寺」の版画など、各所で暮らしを紡ぐ人たちの話を聞き、現在にも役立つ暮らしの知恵を受け継いでいきます。	
	猟師の暮らしを知ろう		
	芸術に挑戦しよう		
田舎の暮らしを楽しもう	高仙の里よのに行こう	・農山村の体験・ミツマタと和紙づくり・ジビエの活用・版画体験 など	
文化を感じよう	早川公を偲ぼう	久世に偉大な業績を残した早川公の教えは、今も変わらず脈々と受け継がれています。また、久世祭りのようにまち全体が団結して盛り上がる地域のお祭り。昔ながらの歴史や文化に浸ります。 ・早川公にちなむ伝承・地域の祭りの見どころ発信など	
	久世祭りを盛り上げよう		

③人を育む「まち」づくり(まちの価値を上げる)

「人」を潜在的に育てていく気概・誇りを持つ人を創り、「観光地域づくりの人材(人に会いに来るまちづくり)」につなげる

「ノく」と、日下に日でくて、人人が一時、ファン・ロック・ロック・ロック・ファン・ファン・ファン・ロック・ロック・ロック・ロック・ロック・ロック・ロック・ロック・ロック・ロック			
大項目	中項目	事業概要	
人が楽しむ「まち」づくり	まちを盛り上げよう	「まち」に暮らす人が仲間を広げ、「まち」をより楽しい場所にしていきます。 ・商店街・公園を活用した市民参加型のイベント開催	
暮らしの見える「まち」づくり	まちの機能を考えよう	久世駅から商店街、旧遷喬尋常小学校をつなぐ道の「ひと」の回遊を、そこに暮らす「ひと」たちと「まち」を景観創造したり、まちづくりに参画したりして増やします。 ・まちなか魅力アップ(駅前空間)・遊休施設で居場所づくり ・旧遷喬尋常小学校活用 など	
	まちをみんなでつくろう		
人を育てる「まち」づくり	まちを次世代につなごう	一人ひとりの若者が「人」とのつながりの中で、自分らしく生きられる「まち」をつくります。 ・地域の大人と地域学習・キャリア教育など	

久世地域振興計画 ~あなたに会いたいまちづくり~

蒜山との連携による滞在型、周遊型の全市的な観光振興にむけて

そのためには ①地域の資源に気付く

②地域の暮らしを見直す

③暮らす人が「まち」の価値を上げる

連携のためのキーワード:旭川、古道(出雲街道・大山道)、人のつながり

優位点 交通のクロス地点 都市機能の充実

南北

大山道(十国峠) 目木川・余川 米子自動車道



地域の魅力を写真で表現 [チームフォトめき]